いくつか取り上げ，身近かな生活の中から話題を見つけ英作文し皆の前で発表するという表現活動を取り入れた。生徒達の眠っている表現意欲を呼び起こし，騒々しい中にも活気ある雰囲気が出せた。

③　到達目標の設定，基本問題の作成，個人別分析一覧表の作成

これは自己表現活動の1例である。これだけの英作文をするのにも生徒の騒ぎは大変なものだが意欲を引きだせた。

※《S+V+O+C(OをCと呼ぶ)》
be from ～ の学習

○B子の作品

日本語		English
父の出身地(住む)	福島	Fukushima
母の出身地	福島	Fukushima
自分の 姓	きよえ	kiyoe
呼び名 愛称	きいちゃん	kiychan
ペット(犬、猫その他)	犬 ねこ	dog cat
そのペットの呼び名	てつ ミー	Tetu Mi

My parents are from Fukushima. They call me kiyoe.
My friends calls me kiychan. I have two pers.
I have dog and cat. I call the dog Tetu.
I like animal very much. My family likes animal too. I want to buy a bird now.

(6) 保健体育科―なわとび運動の導入

能力に応じた目標を持ち，積極的に学習できる授業を実践した。

右表は級別のとび方と，級別の合格率であるが，最低到達目標は10級とした。

② なわとび級別合格率（%）

級	わざ名	59年1男	60年1男	60年1女
30	前方順とび	100	100	100
29	後方順とび	100	100	100
28	前方交差とび	100	100	100
27	後方交差とび	98	93.8	88.9
26	前方交差とび	94	100	100
25	後方交差とび	90	93.8	88.9
24	前方側回旋と交差とび	92	93.8	94.4
23	後方側回旋と交差とび	84	93.8	80.6
22	前方二回あとび	90	100	94.4
21	後方二回旋とび	53	62.5	52.8
20	前方順二回旋と交差一回旋とび	75		
	前方二回旋と交差一回旋とび		100	77.8
19	後方順二回旋と交差一回旋とび	20		
	後方二回旋と交差一回旋とび		31.3	27.8
18	前方側回旋交差とび	33	81.3	27.8
17	後方側回旋交差とび	20	50	8.3
16	前方順一回と交差二回旋とび	33	25	11.1
15	後方順一回と交差二回旋とび	20	18.8	0
14	前方あやとび	16	68.8	58.3
13	後方あやとび	8	12.5	19.4
12	前方交差二回旋とび	18	31.3	2.8
11	後方交差二回旋とび	4	18.8	0
10		75	85.4	69.4
9		0	25.7	11.1
8		0	28.6	0
7		0	2.9	0
6		0	8.6	0
5		0	2.9	0
1		0	0	0
人数		60人	38人	36人

※ 59年は少数点第一位で四捨五入

(7) 音楽科―グループ活動を取り入れた発表会

数人ずつグループを構成し，グループ毎に選曲，編曲，器楽練習をして発表会を開き，ビデオ撮りまでやって鑑賞するのでオーディオ機器まで学習できている。やりとげるとかなり満足しているようである。

(8) 家庭科

①　進度表，段階別標本を利用して自主的作業ができるように工夫した。（被服）

進度表の活用

生徒のまちがいを早く見つけ、さらに進度を教師が把握することにより、個別指導、一斉指導を適切にとり入れることができるように進度表を作成した。

ジャンパースカート進度表

		検印・日			検印・日
1	パスト（　） 採寸 背丈（　） ジャンパースカート丈（　）		9	身ごろのステッチ	
			10	スカートのわき縫い	
			11	ポケットつけ	
2	型紙作り		12	裾のしまつ	
3	裁断		13	胴はぎ	
4	芯はり、しるしつけ、みかえしはぎ		14	ボタンホール、ボタンつけ	
5	ロックミシン、ダーツ縫い		15	仕上げ、着装	
6	肩縫い		自己評価	教師の評価	
7	みかえしつけ				
8	みごろのわき縫い				

②　豆テストや，試食評価表を利用し事前と事後の指導に工夫をした。（食物）

豆テスト　調理実習2.
（チランビラフ、スープ、野菜サラダ）
1. 米は、おくのかが判に決っておきますか。
（ 30分前 ）
2. とり肉をたまねぎのなりまは、（ひらみじいて）
とり肉→（ぶつぎり）　たまねぎ→（みじんぎり）
3. 米をいためるときは何なべを用いましょうか。
（ 厚手なべ ）
4. ふくらんになるまで米をいためるのが。
（ 30分 ）
5. コーヒしいは何か。
（ ✓ ）
6. スープで使うパセリを何いうか。
（ ✓ ）
7. フレンチソースの材料を3つあげた。
（ 酢 ）（　）（　）
1年(3)組(33)番 氏名（　）
6 点

<生徒記入例>　1年1組　31番氏の例

試食評価表（チランビラフ、スープ、野菜サラダ）

	評価の観点	評価	教師の評価	感想
チランビラフ	○とり肉は小さくなれているか。	A	A	よくできました
	○玉ねぎは透きとおるまで切り炒められているか	A	C	
	○ご飯は焦がしなくパラパラしているか	A	A	きちんとたいてよくできました
	○塩、こしょうの味はちょうどよいか。	A	C	
	○盛りつけは上手にできているか。	A	C	
スープ	○にんじん、ハム、セロリがよいか	A	C	
	○ハムやリは細切りにされているか	A	C	
	○塩味はちょうどよいか。	A	C	
	○スープの香りが適当であるか。	A	C	どうしたらよいかはっきり
	○盛りつけは上手にできているか	A	C	
野菜サラダ	○野菜は新鮮か。	A	C	
	○水はよく切ってあるか。	A	C	
	○野菜は食べやすい大きさに切ってあるか	A	C	それでよいがもっとていねいに
	○フレンチソースの量はちょうどよいか	A	C	
	○フレンチソースの味はちょうどよいか	A	C	
	○フレンチソースは食べる直前にかけたか。	A	C	
	○盛りつけは上手にできているか	A	C	
献立	○スープ、セロリ、ウスイ味は適当であるか	A	C	
	○スープとパセリがきれいにセットされているか	A	C	
	○全体的な仕上がりはよいか。	A	C	あまりよくない

※C 各種より提出された評価値をグラフにするため、反省点の例をあげてみた。

(9) 商業科―フィードバックによるドリル学習

つまずき箇所を発見して，ドリル学習をさせ，「わかる授業」を目標に実践した。

6. おわりに

この指定研究を機に，より効果的な指導法を目ざして全教科で研究したが，それは何も特別な物ではなく日頃の実践に工夫と改善を加えたり，更に深化，補完させようとしたものである。しかし，年々，生徒も職員も変わり学校全体がそれにどう対応し，指導体制をいかに作り上げていくか，また，生徒といかに接触し，生徒の意欲をどのように引き出すかが本校における最大で止むことのない課題である。